

全体

# 手順書の作成

- ・ アセスメントに基づく支援手順書の作成（２）

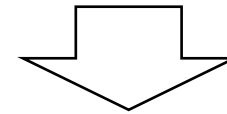
支援手順書の  
作成

**演習 3**

アセスメントに基  
づく支援手順書の  
作成（1）  
60分

**演習 4**

アセスメントに基づく支援手順書の  
作成（2）  
120分



ii ) 支援手順書の作成

- 本人の動きを想定する
- 支援者の動きや必要な配慮を考える

# 工程ごとに本人の動きを想定して 記入します

支援手順書/記録用紙

【作業場面】

日付け	20〇〇年〇月×日	氏名	田中正則さん	記入者	支援員B
工程	本人の動き	支援者の動き・留意点	本人の様子(記録)		
事前準備					

## 【書き込む内容】

田中さんが、混乱なく移動や作業、また、場面の切り替えなど安心して次へ進まれている姿を支援者として想像。

田中さん本人の動きはどのような動きが理想的でしょうか。まずは、本人の動きの欄に理想的な田中さんの動きを想像して書き込んでください。

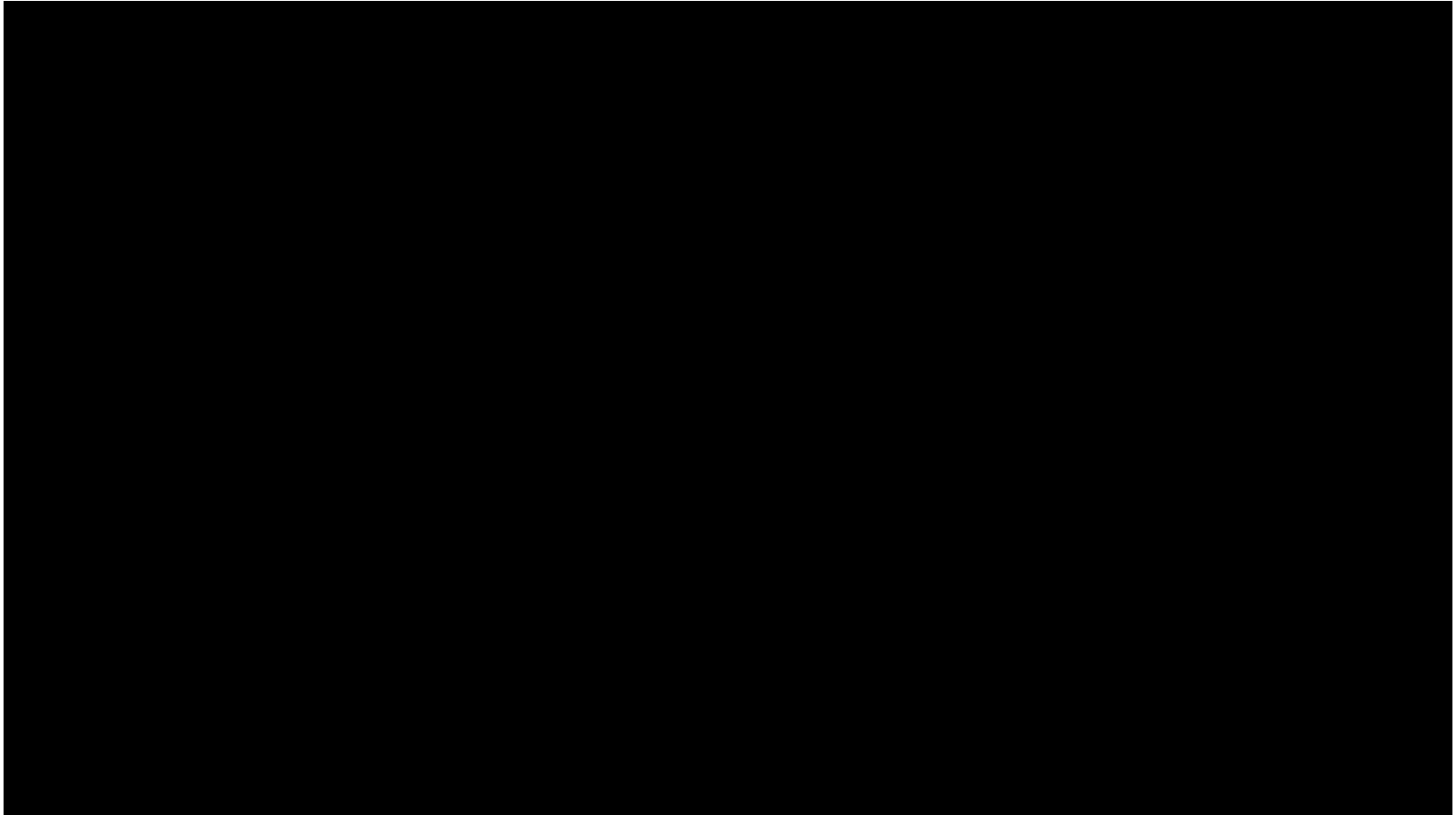
## 個人ワーク | 活動の手順を考える

1. 工程ごとに本人の動きを想定します。
2. 支援手順書に本人の動きを記入します。

全体

# 動画視聴

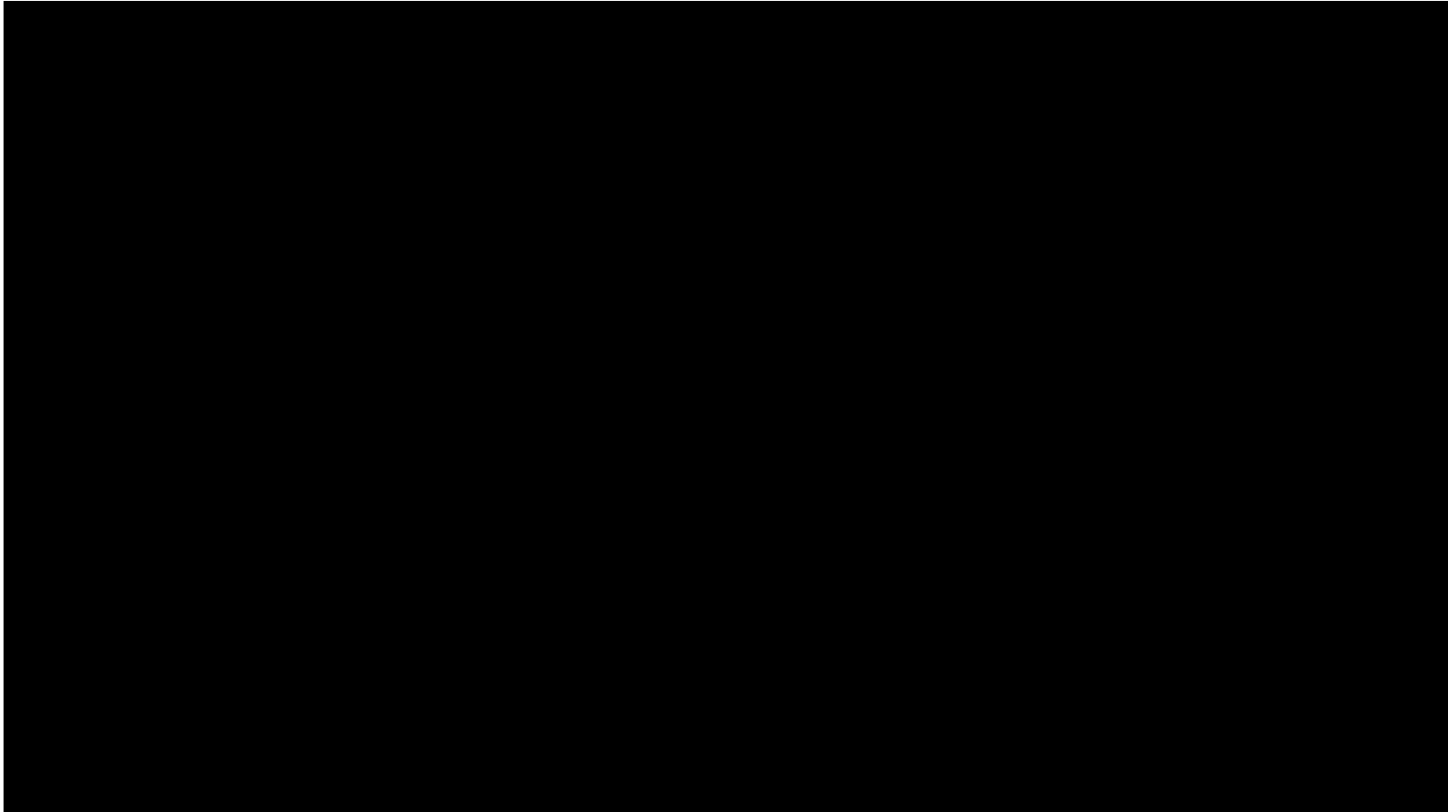
動画7\_2：課題となる行動（アセスメントの方法②障害特性に基づくアセスメント）



全体

# 動画視聴

動画7\_2：課題となる行動（アセスメントの方法②障害特性に基づくアセスメント）



[illegible]

# グループワーク 活動の手順を考える

・グループワーク 15分間

1.場面ごとの想定される本人の動きを  
グループで共有します

※支援手順書（グループ用）に記入

[illegible]



# ○支援者の動きや必要な配慮を考える

支援手順書/記録用紙

【作業場面】

日付け	20〇〇年〇月×日	氏名	田中正則さん	記入者	支援員B
工程	本人の動き	支援者の動き・留意点	本人の様子(記録)		
事前準備		3	⇐3 * 支援介入当日の事前準備		
		2			
		2			
	田中さんの理想的な動きを想定	2	⇐2 * 理想的な田中さんの動きにつながるために必要な支援者の動きや配慮を左側の2の欄にそれぞれ書き込んでいく。		
		2			
		2			
		2			
1 * 田中さんの理想的な動きにつながるために当日までに準備しておくことを書き込む					

1. 当日までに準備しておくことを記入する。
2. 冰山モデルの「必要なサポート」欄を根拠に、支援者の動きや必要な配慮を記入する。
3. 当日の事前準備を記入する。

必要なサポートを根拠に、支援者の動きや必要な配慮を記入します

全体

課題となっている行動

本人の特性

環境・状況

必要なサポート

(支援のアイデア)

(具体的なサポート)

(本人の強み→活かせるような場面や状況)

# 1. 当日までに準備しておくことを記入します

当日までに準備しておくことも考えます。

1

- (1) 事前に室内の環境で確認しておくこと
- (2) 支援ツールなど事前に作っておくもの・用意しておくものなど

※今回は、支援手順書の下欄に記載してください。

支援手順書/記録用紙

【作業場面】

日付け	20〇〇年〇月×日	氏名	田中正則さん	記入者	支援員B
工程	本人の動き	支援者の動き・留意点	本人の様子(記録)		
事前準備					

- 1 \* 田中さんの理想的な動きにつながるために  
当日までに準備しておくことを書き込む

## 2. 支援者の動きや必要な配慮を記入します

支援手順書/記録用紙

【作業場面】

日付け	20〇〇年〇月×日	氏名	田中正則さん	記入者	支援員B
工程	本人の動き	支援者の動き・留意点	本人の様子(記録)		
事前準備					
		2			
		2			
	田中さんの理想的な動きを想定	2	← 2		
		2	* 理想的な田中さんの動きにつながるために必要な支援者の動きや配慮を左側の2の欄にそれぞれ書き込んでいく。		
		2			
		2			

### 3. 当日の事前準備を記入します

支援手順書/記録用紙  
【作業場面】

日付け	20〇〇年〇月×日	氏名	田中正則さん	記入者	支援員B
工程	本人の動き	支援者の動き・留意点	本人の様子(記録)		
事前準備		3			

⇐3\* 支援介入当日の  
事前準備

## 個人ワーク | 支援者の動きや必要な配慮を考える

必要なサポートを根拠に

1. 当日までに準備しておくことを記入します
2. 支援者の動きや必要な配慮を記入します
3. 当日の事前準備を記入します

# グループワーク | 支援者の動きや必要な配慮を考える

グループ  
ワーク  
15分間

必要なサポートを根拠に

1. 当日までに準備しておくことをグループで共有します
2. 支援者の動きや必要な配慮をグループで共有します
3. 当日の事前準備をグループで共有します  
※支援手順書（グループ用）に記入

## 個人ワーク | 支援者の動きや必要な配慮を考える

必要なサポートを根拠に

1. 当日までに準備しておくことを記入します
2. 支援者の動きや必要な配慮を記入します
3. 当日の事前準備を記入します



# グループワーク | 支援者の動きや必要な配慮を考える

必要なサポートを根拠に

1. 当日までに準備しておくことをグループで共有します

2. 支援者の動きや必要な配慮をグループで共有します

3. 当日の事前準備をグループで共有します

※支援手順書（グループ用）に記入

## 個人ワーク | 支援者の動きや必要な配慮を考える

必要なサポートを根拠に

1. 当日までに準備しておくことを記入します
2. 支援者の動きや必要な配慮を記入します
3. 当日の事前準備を記入します

# グループワーク | 支援者の動きや必要な配慮を考える

必要なサポートを根拠に

1. 当日までに準備しておくことをグループで共有します
2. 支援者の動きや必要な配慮をグループで共有します

3. 当日の事前準備をグループで共有します

※支援手順書（グループ用）に記入

## 発表

1. 活用した氷山モデルの必要なサポート
2. 当日までに準備しておくこと
3. 当日の事前準備の内容
4. 活動の手順と支援者の動きや必要な配慮

# まとめの講義

1. 強度行動障害が現れている方への支援は、支援者が統一した支援をすることが重要。そのために支援手順書を作成する必要があります。
2. 支援手順書は、アセスメントを根拠に作成することが原則で、工程ごとに丁寧に組み立てます。